

第22回「津軽三味線コンクール全国大会」 実 施 要 領

1. 趣 旨

全国に広く活躍する津軽三味線演奏者のコンクールを行い、優秀者を表彰し、より一層の技術向上を図ると共に、その普及発展の一助とする。

2. 主 催

公益財団法人 日本民謡協会

3. 後 援

台東区・台東区教育委員会・読売新聞社・報知新聞社・浅草ビューホテル（予定）

4. 開催日時

平成31年4月7日（日）10:00～18:00予定

5. 会 場

東京都・浅草公会堂

6. 入 場 料

指定席券 1枚 3,500円（税込）

自由席券 1枚 2,500円（税込）

7. コンクール部門（独奏）

本大会の出演申込者については、テープ（CD・MDを含む）審査による予選を行い、通過したものに限り本選に出場する資格を有することとする。

なお、本選のうち、一般の部（第一部・第二部）から各上位3名、計6名で決定戦を行う。演奏は、調弦・調律から開始して下さい。

8. 予選申込み（条件）

（1）テープ（CD・MDを含む）の録音は、**本人の演奏とし6ヶ月以内のものとする。**

（2）テープの提出期限は平成30年11月30日（金）とする。（期日厳守）

（3）予選通過予定人数

○ 一般の部 80名

○ 小学生の部 25名

○ 中学生の部 25名

9. コンクール出場資格および課題曲

(1) 小学生の部

平成31年4月（大会日）時点で小学生（4月中に小学生になる児童を含む）

(2) 中学生の部

平成31年4月（大会日）時点で中学生（4月中に中学生になる生徒を含む）

(3) 一般の部

平成31年4月（大会日）時点で15歳以上

(4) 課題曲

津軽じょんから節

10. 演奏時間

(1) 一般の部 音出しより2分30秒以内

(2) 小中学生の部 音出しより2分以内

※ 制限時間を超えての演奏は減点とする。

（タイム係の指示により赤色回転ランプで知らせる）

11. 出場制限

本大会の優勝者は、その時点から3年間同一部門への出場はできない。

12. 優勝者の特典

(1) 各部門の優勝者は、次回の大会に「記録保持者」として出演できる。

(2) 一般の部優勝者は、翌年の民謡民舞全国大会に「特別出演」として出演できる。

(3) 少年少女（小学生の部・中学生の部）の優勝者は、翌年の民謡民舞全国大会「スーパー・ヤング・コーナー」に出演できる。

13. 鑑賞部門

ゲスト・歴代優勝者・協会推薦コーナー有り。

14. 出演申込

(1) 出演希望者は申込書とテープ（CD・MDを含む）並びに予選事務手数料1,080円を添えて協会宛に送付する。平成30年11月30日（金）を以って申込締切とする。

(2) テープ（CD・MDを含む）は生演奏そのままとし、エフェクターをかけないで提出のこと。

(3) テープ（CD・MDを含む）は、一般のデッキで再生可能なものに限る。パソコンで変換しなければ聴けないものは不可とする。

15. シード権の導入

前年度の決勝進出者（優勝者を除く）5名を、特別シード権者としてテープ審査は免除する。

この場合、テープ等の提出・事務手数料1,080円は不要ですが、出場料5,400円が発生します。

16. 予選審査

協会本部にて審査会を開催して予選審査を行う。

審査結果は平成30年12月14日（金）までに連絡する。

なお、予選通過者は、出場料5,400円の振込みを確認した時点で出演申込みがあったものとする。

※ 出演料振込期限 平成31年1月25日（金）

17. 賞状・賞品

【独奏】

① 一般の部

優 勝	1名	日本民謡協会賞及び副賞（薦田奨励賞） 読売新聞社賞	20万円
準優勝	1名	日本民謡協会賞及び副賞（薦田奨励賞）	5万円
審査員奨励賞	4名	日本民謡協会賞及び副賞（薦田奨励賞）	3万円
優秀賞	4名	日本民謡協会賞	

② 少年少女（小学生・中学生）

金 賞	1名	日本民謡協会賞 読売新聞社賞	
銀 賞	1名	日本民謡協会賞	
審査員奨励賞	1名	日本民謡協会賞	
努力賞	1名	日本民謡協会賞	

連絡（問合せ）先

公益財団法人 日本民謡協会

事業部長 白田 英堂

TEL 03—3471—8888

FAX 03—3471—8817